

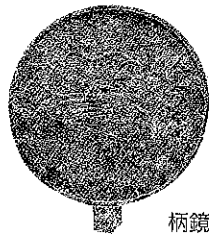
蒲生氏郷は四五百森で築城を始めるとともに、新たな城下町の整備に力を入れました。天正16(1588)年、氏郷は松ヶ島城から新しい城に入り、この地を「松坂」と名付けました。そして、現在の町の原型が出来上がったのが江戸時代初期とされています。

その後、徳川御三家の一つである和歌山藩の勢州領支配の拠点となりますが、城下町の発展は続き、三井や小津、長谷川といった有力な商人を中心とした文化の一大拠点となり、その名残を市内に点在する様々な文化財によって見る事ができます。

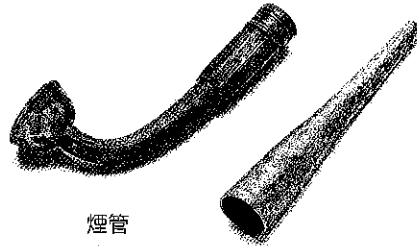
その一方で、城下町には武士やそれほど知られていない商人、職人といった多くの人々が住み生活していました。しかし、城下町に暮らす人々が日々どのような生活を送っていたかについてはあまり知られていません。



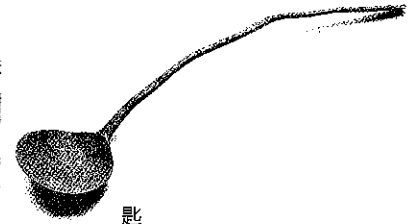
鏡箱底板



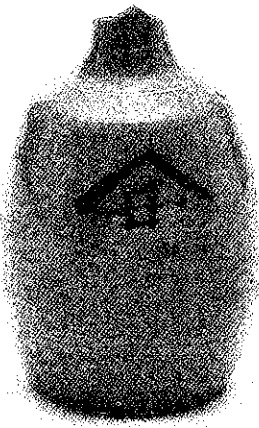
柄鏡



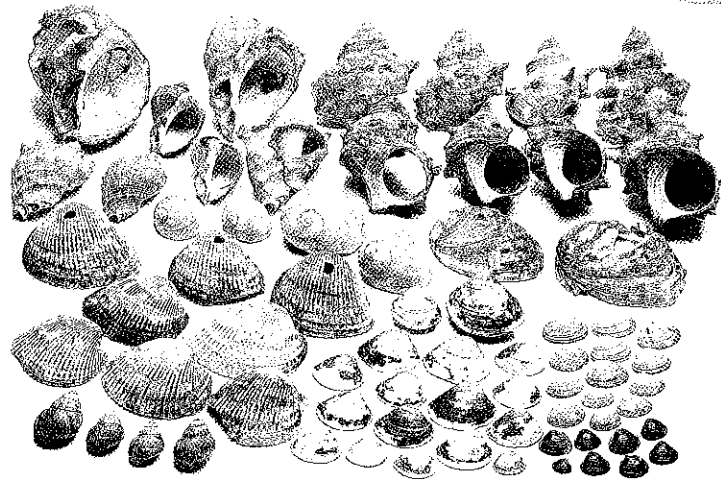
煙管



匙



徳利



出土貝類

三重県埋蔵文化財センター所蔵

背景：豪商のまち松坂 観光交流センター所蔵

松阪市文化財センター／はにわ館

Matsusaka City Cultural Properties Center / Haniwa Museum

【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日、祝日の翌平日

【入館料】一般／200円(160円) 18歳以下／無料

※()は20名以上の団体料金



〒515-0821 三重県松阪市外五曲町1番地 TEL: 0598-26-7330 FAX: 0598-26-7374

ホームページは [松阪市文化財センター](#) [検索](#)

アクセス

- JR松阪駅から市街地循環バス「鈴の音バス」(左回り)で「クラギ文化ホール」下車、または三重交通バス(松阪中央病院行)で「文化会館」下車徒歩3分、タクシー約10分
- 伊勢自動車道松阪ICから約10分 ※自動車でご来館される場合は、松阪図書館裏の駐車場(無料)をご利用ください。

